資料２①

第３期中期計画等の評価方法について

大津市健康保険部
令和６年11月18日

目　次

１　評価におけるウエイト設定について　スライド 03

２　中期目標で示す重要度や困難度が高い指標　スライド 05

３ 小項目ごとの指標とウエイト一覧　スライド 07

1 評価におけるウエイト設定について

（１）ウエイト設定の目的
ア 前提：大項目評価は小項目点数の割合を踏まえて判断する。
イ 今後の経営で注視すべき重要な小項目は重みがほかと異なる。
ウ 小項目評価が大項目評価に適切に反映される必要がある。

（２）ウエイト設定の考え方
ア 中期目標の達成に向けて、法人が特に重要視して行うべき小項目を選定する。
イ 中期目標で重要度や困難度が高い指標を示している。

中期目標で示す指標を含む小項目に、ウエイトを設定する。

3

2 中期目標で示す重要度や困難度が高い指標 1/2

第２ 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

No.	中期目標で示す指標	中期計画（案）での小項目名
1	救急搬送応需率	５事業及び在宅医療に対する医療の確保
2	感染管理認定看護師数	５事業及び在宅医療に対する医療の確保
3	外来患者満足度	市民・患者に寄り添ったサービス提供
4	入院患者満足度	市民・患者に寄り添ったサービス提供

第３ 業務運営の改善及び効率化に関する事項

No.	中期目標で示す指標	中期計画（案）での小項目名
1	病床稼働率	病床稼働の向上
2	医師１人１日当たり診療収入	労働生産性の向上

2 中期目標で示す重要度や困難度が高い指標 2/2

第４ 財務内容の改善に関する事項

No.	中期目標で示す指標	中期計画（案）での小項目名
1	資金収支	収支バランスの適正化（前文）
2	経常収支比率	収支バランスの適正化（前文）
3	営業費用対医業収益等	収支バランスの適正化（前文）
4	職員給与費対医業収益等	支出及び費用の抑制

3 小項目ごとの指標とウエイト一覧 1/5（No.1から19）

指標No.	指標名	評価区分 定量又は定性	ウエイト
	第２ 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置		
	１　市民病院としての役割		
	(1) ５疾病に対する医療の提供	定量	×1
1	がん手術件数		
2	化学療法件数		
3	緩和ケア病棟利用患者数		
4	脳卒中入院患者数		
5	脳血管疾患リハビリテーション単位数		
6	急性心筋梗入院患者数		
7	冠動脈CT検査件数		
8	心大血管疾患リハビリテーション単位数		
9	在宅自己注射指導管理料算定件数		
10	糖尿病教育入院患者数		
11	通院精神療法の算定数		
12	入院精神療法の算定数		
	(2) ５事業及び在宅医療に対する医療の確保	定量	**×2**
13	救急搬送受入件数		
14	★ 救急搬送応需率		
15	救急搬送入院患者割合		
16	救急入院患者割合		
17	救急ストップ時間		
18	ドクターカー出動件数		
19	ドクターカー介入割合		

3 小項目ごとの指標とウエイト一覧 2/5（No.20から38）

20	小児科入院患者数		
21	小児科外来患者数		
22	★ 感染管理認定看護師数		
23	地域の医療機関への感染防止対策訪問指導数		
24	訪問診療件数		
25	訪問看護件数		
26	訪問リハビリ件数		
	(3) 健康増進と予防医療の充実及び強化	定量	×1
27	健診センター収益		
28	健診センター総受診者数		
29	人間ドック受診者数		
30	がん検診受診者数		
	２　地域の病院、診療所等との機能分化及び連携強化		
	(1) 地域で果たすべき役割	定量	×1
31	地域医療機関訪問回数		
	(2) 地域医療支援病院としての役割	定量	×1
32	紹介率		
33	紹介件数		
34	逆紹介率		
35	逆紹介件数		
36	地域医療機関向け研修実施回数		
	３　市民・患者への医療サービス		
	(1) 市民・患者に寄り添ったサービス提供	定量	**×2**
37	★ 外来に係る患者満足度調査の「満足」及び「やや満足」と回答した者の割合の合計値		
38	★ 入院に係る患者満足度調査の「満足」及び「やや満足」と回答した者の割合の合計値		

3 小項目ごとの指標とウエイト一覧 3/5（No.39から50）

	(2) ＡＣＰの推進	定性	×1
	4　医療の質の向上		
	(1) 医療の質の向上のための取組	定量	×1
39	職員満足度調査の総合評価の点数（５点満点）		
	(2) 医療安全管理機能の維持	定量	×1
40	医療安全管理研修回数		
41	インシデントレポート提出数のうち医師の報告割合		
	第３　業務運営の改善及び効率化に関する事項		
	1　経営の効率化		
	(1) 診療機能の適正化	定量	×1
42	外来患者初診率		
43	延べ外来患者数		
44	地域包括医療病棟 病床稼働率		
	(2) 病床稼働の向上	定量	**×2**
45	★ 病床稼働率（許可病床数ベース：401床）		
46	延入院患者数		
	(3) 労働生産性の向上	定量	**×2**
47	★ 医師1人1日当たり診療収入		
48	全職員1人1日あたり入外収益		
	(4) 原価計算を基にした業務運営の改善	定量	×1
49	医業費用支出割合		
	(5) 効率的かつ効果的な設備投資	定性	×1
	2　経営管理機能の充実		
	(1) 経営管理体制の強化	定性	×1
	(2) 業務管理（リスク管理）の充実	定量	×1
50	オフラインバックアップ化システム率		

3 小項目ごとの指標とウエイト一覧 4/5（No.51から66）

	3 運営体制の強化		
	(1) 人材の確保	定量･定性	×1
51	研修医の当該年度採用者数		
	(2) 職員の意識変革	定量･定性	×1
52	診療部長所属長会議出席率		
	(3) 人材の育成	定性	×1
	第４　財務内容の改善に関する事項		
	1　収支バランスの適正化		
	前文	定量	**×3**
53	★ 資金収支		
54	★ 経常収支比率		
55	医業収支比率		
56	★ 営業費用対医業収益等		
	⑴ 収益の最適化及び収入の安定確保	定量	×1
57	新入院患者数		
58	入院診療単価（急性期）		
59	入院診療単価（全体）		
60	平均在院日数（急性期）		
61	平均在院日数（全体）		
62	ＤＰＣⅡ期間以内患者割合		
63	手術件数		
64	初診外来患者数		
65	外来診療単価		
66	クリニカルパス適応患者割合		

3 小項目ごとの指標とウエイト一覧 5/5（No.67から70、まとめ）

	(2) 費用及び支出の抑制	定量	×2
67	★ 職員給与費対医業収益		
68	材料費比率		
69	後発医薬品指数		
70	委託費比率		
	2 目標期間内の収支見通し	定性	×1

大項目区分と評価区分での小項目数まとめ

		評価区分			計	割合
		定量	定性	定量･定性		
大項目	第2	8	1	0	9	39%
	第3	5	3	2	10	43%
	第4	3	1	0	4	17%
計		16	5	2	23	100%
割合		70%	22%	9%	100%	

11